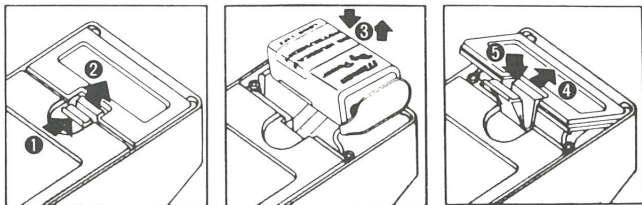


■電池交換

- この製品は、S-006Pタイプ(9ボルト)の電池一本を使用しています。
- 電池交換は下図の手順で行って下さい。
- 1. バッテリーカバーを「OPEN」方向に押しながら①、上に上げます②。
- 2. 電池を入れ換えます③。電池の極性(+、-)と、スナップが電池にしっかり接続されたか確認して下さい。
- 3. バッテリーカバーをケースの溝にはめ込み④、「カチッ」と音がするまで押し込んで下さい⑤。



■取扱い上の注意

- インプットジャックにプラグを接続し、フットスイッチを切換えた時、インジケータが暗かったり点灯しない場合は、電池が消耗しています。新しい電池と交換してください。
- ACアダプターは、必ず「マクソン AC109」、または「マクソンパワー・ディストリビューター PD-9」をご使用下さい。純正品以外の AC アダプターを使用しますと、トラブルの原因になります。
- 電池を長持ちさせるため、使用しない時はインプットジャックからプラグを抜いて下さい。また、長時間使用しない場合は電池をはずして下さい。
- 操作上必要な物以外の止めネジ類には、触れないで下さい。

■主な規格

- 入力インピーダンス：500K Ω
- 出力インピーダンス：10K Ω 以下
- フィルター周波数：ロー・レンジ 100Hz~2KHz
ハイ・レンジ 200Hz~4KHz
- 残留ノイズ：-100dBv以下(入力ショート・IHF-A)
- 電源：電池 S-006P(9V) | 本又はACアダプター「AC-109」
- 消費電流：13mA/DC9V(エフェクト時)
- 寸法：129(D) \times 74(W) \times 55(H)mm
- 重量：620g(電池を含む)
- オプション：ACアダプター「AC-109」

※規格及び外観は改良の為予告なく変更することがあります。

Maxon

株式会社 日伸音波製作所

Maxon

AF-01 AUTO FILTER

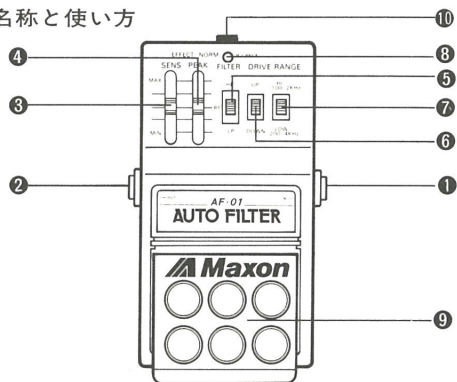
マクソンは、新しい時代の要求と皆様のご意見を反映した製品を常にお届けできるように心掛けております。マクソンの魅力を十分に引き出すためにも、ご使用前にこの説明書をご一読ください。

取扱説明書 OWNER'S MANUAL

■特長

- コンパクト・サイズながら、センシティブィティ・コントロール、ピーク・コントロール、ハイ・パス・フィルター/バンド・パス・フィルター/ロー・パス・フィルター・スイッチ、アップ/ダウン・ドライブ・スイッチ、ハイ・レンジ/ロー・レンジ・スイッチの5つのコントロールを装備し、ペダルワウ的サウンドからシンセティックなサウンドまで豊富なサウンド・バリエーションが得られます。
- エフェクト/ノーマル切替スイッチには、新開発の大型“S-1”FET電子スイッチを採用。
- 電池の交換は画期的なワンタッチ式です。ドライバーやコイン等を使わずに簡単に交換が可能です。
- ノーマル/エフェクト&バッテリー・コンディションを兼ねたインジケータを装備、暗いステージでもミissetの心配がありません。
- 長時間連続使用の場合は、オプションのACアダプターを接続できるACアダプター・ジャックが装備されています。
- コンパクト・サイズながらヘビー級のアエンダイキャスト・ケース、ゴムストッパーにより安全性は抜群です。

■各部の名称と使い方



①IN (インプット・ジャック)

入力ジャックです。ギターなどの楽器の出力と接続します。このジャックにプラグを差し込むと、自動的に電源が入ります。

②OUT (アウトプット・ジャック)

出力ジャックです。アンプの入力と接続します。

※ 各コントロールの説明の前に、オート・フィルターの基本的動作を理解して頂く為、一般のペダル・ワウと対比して説明します。
ペダル・ワウは、バンド・パス・フィルターを用い、ペダルに運動したボリュームにより、フィルター周波数を可変して、ワウ・ワウ・サウンドを創ります。一方、オートフィルターは、ペダル・ワウのボリュームの部分を電子回路に置き換え、入力信号(ギターの音量)を電圧に変換して制御するVCF(電圧制御フィルター)の為、ギター等、楽器の音量の強弱により自動的にワウ効果を得ることができます。更にオートフィルターはシンセサイザーと同じH.P.F.(ハイ・パス・フィルター)とL.P.F.(ロー・パス・フィルター)を装備している為、従来のワウでは得られなかった効果も創り出せます。

③SENS. (センシティブィティ)

楽器の音量をVCFの制御電圧に変換する感度を調節します。楽器の出力ボリュームの位置やギター等では弾き方によって効果が変わりますので、適切な感度に調節して下さい。ギター等で強く強さが一定の場合、MAX.側にスライドする程フィルター周波数の変化幅が大きくなります。ペダル・ワウでいうとペダルの変化を大きくするのと同じです。

④PEAK (ピーク)

フィルターにピークを持たせワウ効果を強調する為のコントロールです。シンセサイザーのVCF・レゾナンスと同じ働きをし、MAX.側にスライドする程効果にクセが出ます。(図1~3の点線の特性)このコントロールを上げ過ぎますと、使用するアンプの入力感度により音が歪む場合があります。

⑤FILTER-HP/BP/LP (フィルター)

フィルターのモード切換えです。LP.(ロー・パス・フィルター)は図1の特性になり、高い音がカットされます。BP.(バンド・パス・フィルター)は図2の特性になり高低音がカットされ、フィルター共振周波数の特定の音だけが出力されます。HP.(ハイ・パス・フィルター)は図3の特性になり、低い音がカットされます。

⑥DRIVE-UP/DOWN (ドライブ)

ギター等の入力信号が大きくなった場合、フィルター周波数が高音側に変化するか、低音側に変化するかの切換えです。図1, 2, 3の矢印で示す特性の様にUPの場合は、低→高い周波数に、DOWNの場合は、高→低い周波数に変化します。ペダル・ワウの場合ですと、UPはペダルを下げた時の効果、DOWNはペダルを上げた時の効果と同じです。(図-4)

⑦RANGE-HIGH/LOW (レンジ)

フィルター周波数の変化幅を1オクターブ上下させる切換えです。ロー・レンジでは100Hzから2KHzまで、ハイ・レンジでは200Hzから4KHzまでフィルター周波数に変化します。ベース・ギター等は、ロー・レンジで使用しますと効果的です。

⑧インジケータ

ノーマル/エフェクトと、バッテリーコンディションのインジケータです。フットスイッチ⑨でエフェクトにセットすると、点灯します。エフェクトにセットした時、インジケータが点灯しない場合は、電池が入っていないか、電池が消耗しています。新しい物と交換して下さい。

⑨フットスイッチ

ノーマル/エフェクトを切換えるスイッチです。切換えは足踏み操作で行います。踏込むたびに「ノーマル」と「エフェクト」に交互に切換わります。

⑩EXT. DC. (外部電源ジャック)

ACアダプター「AC-109」(オプション)を接続するジャックです。

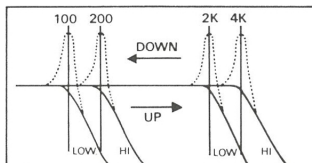


図-1 (ロー・パス・フィルター)

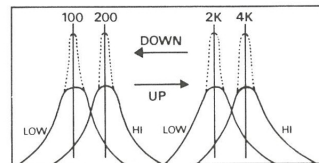


図-2 (バンド・パス・フィルター)

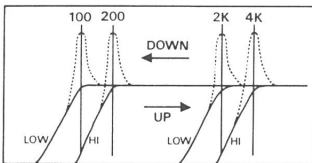


図-3 (ハイ・パス・フィルター)

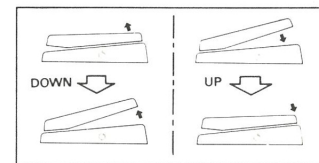


図-4 (UP/DOWN VS ペダル・ワウ)